

カスタマーハラスメントの現状と課題

－現場で労使に何が求められているのか－

日時

2024年11月29日（金） 14:00～16:00

会場

- ・ TKP神田ビジネスセンター カンファレンスルーム 604（定員60名）
（東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アベビル6階）
- ・ Web会議システム（Zoomウェビナー）併用

参加費無料。なお、質問やコメントは会場参加の方に限らせていただきます。

開催趣旨

最近、働く人々へのカスタマーハラスメント（顧客、取引先等からの著しい迷惑行為等）の問題が大きく取り上げられており、その対策の強化が急務とされています。本セミナーでは、この問題について、特に現場における現状や課題、労使による具体的な対応などについて、皆さんと考えます。また、ILO第190号条約（仕事の世界における暴力及びハラスメントの撤廃に関する条約、2019年採択）との関連についても取り上げます。

プログラム

主催者挨拶

大森 真紀（日本ILO協議会理事長）

第1部 基調講演 大隈俊弥（厚生労働省大臣官房審議官(雇用環境・均等局担当)）
・ カスタマーハラスメントの現状と対策、今後の課題等

第2部 パネルディスカッション

モデレーター： 原 昌登（成蹊大学法学部教授）

使用者側： 羽尾 一郎（日本民営鉄道協会理事長）

労働者側： 佐藤 宏太（UAゼンセン流通部門執行委員）

- ・ カスタマーハラスメントの現状
- ・ 対策の具体例や労使による対応
- ・ ILO第190号条約についての所感

（総合司会 伊澤 章(日本ILO協議会専務理事)）

申込み

会場参加の場合

参加ご希望の方の氏名、組織名、メールアドレスを記入の上、notice21@iloj.org宛のメールにてお申込み下さい。
（締切11月22日（金））

オンライン参加の場合

右のQRコードか次のURLよりお申込み下さい。（締切11月22日（金））

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Q5fqgXNVT_e7LcjGF6gxrQ



主催

日本ILO協議会

後援

ILO駐日事務所

協賛

- ・ 日本生産性本部
- ・ グローバルコンパクト・ネットワーク・ジャパン

問合せ

日本ILO協議会

Mail: notice21@iloj.org

TEL: 03-3219-5115